

第2回健康づくり表彰式が行われました！

笠間市では「みんな元気に健康かさま」をスローガンに、市内において積極的に健康づくり活動に取り組んでいる企業・団体の表彰を行っています。

今年度、受賞された企業・団体を紹介します。



◀表彰を受けた、左から日新シャーリング(株)、リズム体操、岩間キッズダンス

企業・団体名	活動内容
日新シャーリング(株) 茨城工場	社員の心身の健康と安全作業のための体力づくりを目的に、毎朝ラジオ体操を行い、年に数回サッカー大会やテニス大会などに出場し、健康づくりに取り組んでいます。
リズム体操	年中から小学生を対象に、岩間地区と笠間地区で月に4回ずつ活動しており、30年もの長い間、子どもたちの体力づくりと創作力の向上に取り組んでいます。
岩間キッズダンス	小学2年生から6年生までを対象に、リズムダンスとヒップホップを行っています。月に4回ダンスをしながら健康増進に取り組んでいます。

この活動を参考に、皆さんも健康づくりに取り組んでみませんか。

文部科学大臣賞を受賞



左から山口市長と柴沼さん

スポーツ推進委員として地域に貢献した功績により、柴沼一夫さん(柏井)が文部科学大臣賞を受賞しました。

柴沼さんは、施設など環境が十分でない中で限られた資源を最大限に生かし、スポーツ振興の基礎を築いてきた方で、現在もスポーツ競技の企画運営や指導育成など、さまざまな活動に携わっています。

ドイツ ラー市が7年ぶりに公式訪問

11月3日(火)、4日(水)の2日間、平成20年の訪問以来7年ぶりにドイツ ラー市からヴォルフガング・ミュラー市長をはじめ、議会議員の方々などが笠間市を訪れました。笠間の菊まつりや流鏝馬を視察し、ドイツとは違う菊の表現や的を射る迫力を目の当たりにして驚かされていました。

また、笠間小学校を訪問し、子どもたちと手遊びなどを通して触れ合い、楽しい時間を過ごし、笠間をより深く知ってもらえたよい機会となりました。

ラー市と笠間市は、それぞれ菊まつりを開催しているという縁で、平成19年から交流を続けています。



ドイツ ラー市訪問団の皆さんと

福祉に恩返しを

コマキ ケイABCアカデミー教室の皆さんから寄付をいただきました。この寄付は、11月8日(日)に開催した「第21回コマキ ケイABCアカデミーフラハーラウ福祉チャリティフラ発表会」で集められたものです。代表のこまきさんは、「家族が福祉の支援を受けたので、恩返しをしたいという思いからチャリティ発表会をはじめました」と話していました。

いただいた寄付金は、市の事業に有効に活用させていただきます。



市長に寄付金を手渡す
こまき代表と教室の皆さん

